

東京都市大学伊坪徳宏研究室主催セミナー

脱炭素技術のライフサイクル評価の現状

日時：2021年12月8日(水) 13時00分～16時10分

開催方法：オンライン(zoom) (参加方法は以下参照)

主催：東京都市大学環境学部伊坪徳宏研究室

参加料：無料

開催趣旨：

2050年カーボンニュートラルに向けて脱炭素技術の開発が本格化しています。自動車、エネルギー、素材、食、生活スタイルなど、あらゆる分野において脱炭素技術の開発と早期普及が求められています。製品やサービスの環境影響を可視化するLCA(ライフサイクルアセスメント)は脱炭素技術を科学的なアプローチの下で評価する技術として注目されており、一年で3,000件を超える論文が発行されるなど、いまや環境分野を代表する学問領域のひとつとなろうとしています。

一方で、IPCCが気候科学による知見について政府関係者を含む様々なステイクホルダーに供給することを重視するように、LCA研究から得られる知見を早期に社会に共有することが重要であると考えます。

本セミナーでは、LCAを中心研究課題とする当研究室が、現在注目される脱炭素技術(シェアリングエコノミー、代替肉、バイオプラスチック、DAC、次世代自動車)を対象としたLCA研究論文・報告書を調査し、これまでに分かっていることを整理しつつ、今後の展望について議論することを目的に開催します。脱炭素技術の実力はどの程度であるか関心のある方、LCAに関心のある方の参加をお待ちしております。

スケジュール

13:00 ～ 13:10 主催者挨拶

東京都市大学環境学部教授/大学院環境情報学研究科長 伊坪徳宏

13:10 ～ 13:20 研究室活動の紹介

東京都市大学大学院環境情報学研究科博士前期課程1年 杉山弦太

13:20 ～ 13:50 シェアリングエコノミーを対象としたLCA研究の現状(英語)

東京都市大学大学院環境情報学研究科博士後期課程1年 劉潤楹

13:50 ～ 14:20 代替肉を対象としたLCA研究の現状

東京都市大学大学院環境情報学研究科博士前期課程 1 年 杉山弦太

14:20 ~ 14:30 休憩

14:30 ~ 15:00 バイオプラスチックを対象とした LCA 研究の現状 (英語)

東京都市大学大学院環境情報学研究科博士後期課程 3 年 アミラアベナヤカ

15:00 ~ 15:30 DAC (CO₂ 直接回収)を対象とした LCA 研究の現状

東京都市大学大学院環境情報学研究科博士前期課程 1 年 鈴木隼斗

15:30 ~ 16:00 次世代自動車を対象とした LCA 研究の現状

東京都市大学環境学部教授/大学院環境情報学研究科長 伊坪徳宏

16:00 ~ 16:10 閉会挨拶

東京都市大学環境学部教授/大学院環境情報学研究科長 伊坪徳宏

申込方法

以下の連絡先にメールにて申し込みください。

itsubo.student@gmail.com

受領後、zoom の id とパスワードを研究室より返信いたします。